

| | | | |
|------|-----------------------|------|--------------|
| 名称 | 令和4年度 都市計画専門委員会 現場見学会 | | |
| 実施日 | 令和4年11月16日(水) | 実施場所 | 南町田グランベリーパーク |
| 参加者数 | 17名(会員17名(9社)) | | |

■実施目的：南町田グランベリーパークは、駅直結の「商業施設」「都市公園」「都市基盤施設」が一体整備された再開発事例(土地区画整理事業)であり、官民連携(町田市+東急株)による街づくりの現場見学ならびにプロセス等のヒアリングを行うことによって、技術者の知見の蓄積、技術力向上を目的として実施した。

■実施概要

1. 開催概要

行政による行動制限等が発令されておらず、また新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向である社会状況を踏まえ、2019年以来、3年ぶりに現場見学会を開催(2021年度は録画+Web配信にて実施)した。

現場見学会は、南町田グランベリーパークの街づくりを所管する東急株の協力を得て、下記開催概要に沿って令和4年11月16日(水)14:00~16:30に開催した。

- ・概要説明(東急株：30分)・質疑応答(15分)・現地視察(60~90分) 各種施設、鶴間公園、駅周辺等

2. 見学会内容

(1) 施設概要説明・質疑応答

南町田グランベリーパークの全体計画を町田市と共に統括した東急株より、計画経緯や施設概要に関する説明を伺った。主な説明および質疑の観点は下記の通りである。

- ・シームレスな歩行者ネットワーク(動線)
- ・グリーンインフラを念頭にしたランドスケープデザイン
- ・市民ワークショップ等のまちづくりプロセス
- ・まち全体で地域防災に取り組み
- ・将来想定(住宅棟の建設などの展望) 等

(2) 現場見学

東急株の案内により、敷地内各ゾーンの整備コンセプトや経緯等の説明を受けながら、現場見学を行った。



※新型コロナウイルスの感染防止対策

参加条件は、ワクチン接種歴(3回以上)又は、PCR検査等での陰性証明を提示できることとした。また、参加条件とは別に、体調不良時などの場合は参加を控えるように依頼した。受け付け時には検温と手指消毒を依頼し、検温結果は記録した。見学会開催中は、マスクの着用を依頼した。

3. アンケート結果

今回の見学会は、建コン協会企業の20~50歳代の幅広い参加者があり、全ての参加者から「有意義であった」との評価をいただいた。今後の見学会対象地として「廃校利用」「防災公園」「ウォークアブル」等の施策事例を希望する一方、「東京五輪の選手村跡地」など、別途、情報蓄積を進めている定点観測との連携を望むアイデアも寄せられた。次年度以降の対象地の検討に反映していくこととする。

4. 本見学会の成果と今後の改善点

新型コロナ感染防止対策に留意した3年ぶりの現場見学会であったが、東急株の協力も得られ、滞りなく開催することができた。住民・自治体・事業者が三位一体となって創造された素晴らしい街であり、設計思想や周辺環境への配慮などの重要性が参加者へ伝わったものと思われ、大変有意義な現場見学会であったと評価できる。今後は新型コロナ感染症対策も含め、現地でしか実感できない魅力を会員と共有していきたい。